

## (2) 令和3年度稲美町空き家実態調査結果について

令和3年度に稲美町自治会長会に委託して実施した空き家の実態調査の調査結果について、以下のとおり報告するもの。

### 1. 空き家実態調査

平成27年度の空き家実態調査で確認した525件の空き家の地図データを活用し、稲美町自治会長会に委託して調査を実施。調査期間は令和3年6月9日から7月30日まで。

自治会からの報告結果に加え、水道の使用状況や平成27年度に調査した空き家の状況について追加調査を実施。

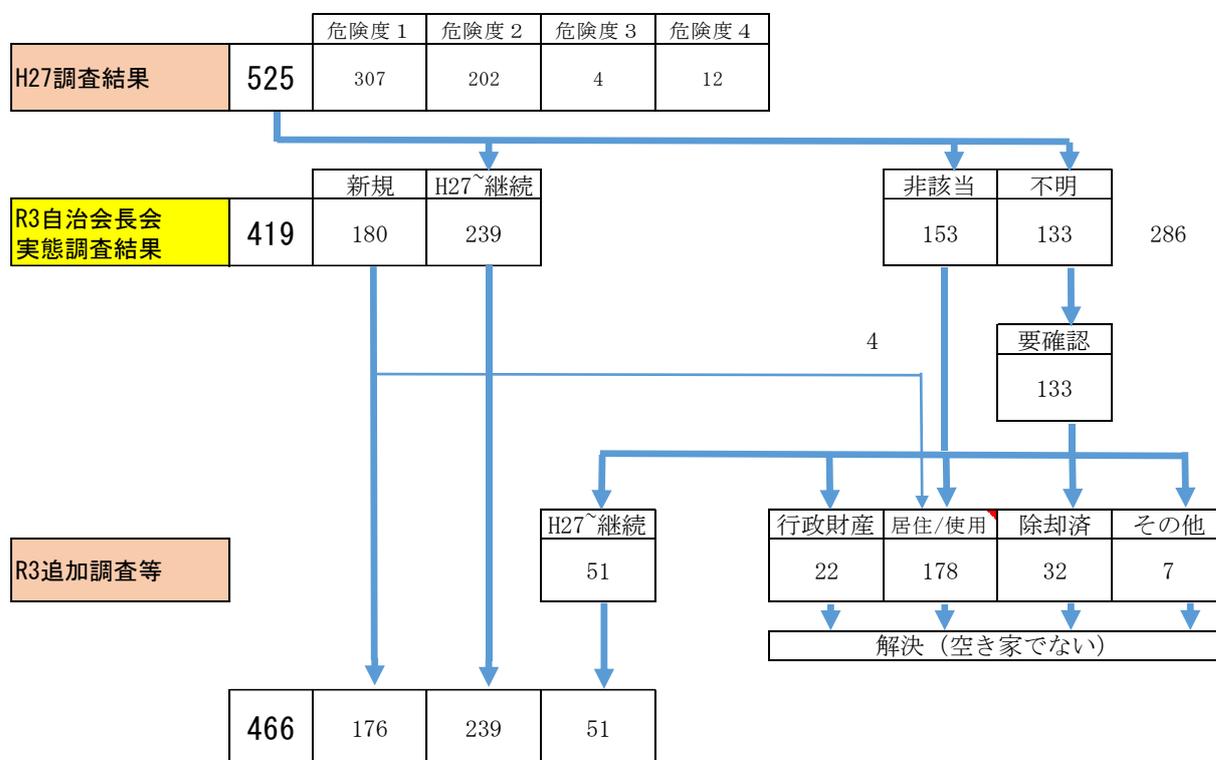
### 2. 空き家実態調査結果

#### ① 総数

上記の自治会による実態調査結果419件に加え、平成27年度の調査結果からこのたび空き家非該当・状況不明となっていた286件の状況について追加調査を実施。

現在も空き家の状態が継続している物件が51件、行政財産として管理している物件が22件、居住や使用が確認された物件が178件、除却済みの物件が32件、その他7件であった。

については、自治会調査結果419件に51件を加えた466件が本調査における空き家となる。



## ② 樹木の状態別および周辺への影響別のクロス集計

自治会から報告のあった 419 件において、樹木の状態別と周辺への影響別の調査結果をクロス集計したところ、29 件の空き家で周辺への影響が出ていると考えられる。その中でも特に建物関係で周辺に影響があるとの報告があっ

た 10 件の空き家については、将来的な特定空家等になる可能性があるため、特に注意が必要と考えられる。

		⑥ 樹木状態					合計
		樹木が敷地外に突出している	樹木や雑草が繁茂している	その他	特になし	空白	
⑦ 周辺影響	ゴミの放置や不法投棄が行われている	2	2		3		7
	その他	9	10		3		22
	建物関係	2	6		2		
	雑草	6	3				
	景観				1		
	鳥獣	1					
	空白		1				
	特になし	27	64	4	286	1	382
	空白	1		1	1	5	8
	総計	39	76	5	293	6	419

樹木敷地外突出 × 周辺影響有 = **29**